



平成24年12月27日

各 位

会 社 名 **株式会社インテリックス**
代 表 者 名 代表取締役社長 山本 卓也
(コード8940 東証第二部)
問 合 せ 先 専務取締役 鶴田 豊彦
TEL 03-5766-7639

業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成24年12月27日開催の取締役会におきまして、最近の業績の動向等を踏まえ、平成24年5月期決算発表時（平成24年7月13日付）に開示しました、平成25年5月期業績予想及び配当予想につきまして下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平成25年5月期 第2四半期累計期間 業績予想の修正（平成24年6月1日～平成24年11月30日）

【連結】

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (平成24年7月13日公表)	百万円 12,299	百万円 316	百万円 57	百万円 42	円 銭 558 16
今回修正予想(B)	12,885	196	△35	△32	△432 57
増減額(B-A)	586	△120	△93	△74	—
増減率	4.8%	△38.0	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成24年5月期第2四半期)	13,490	105	△224	△182	△2,421 09

(2) 平成25年5月期 通期 業績予想の修正（平成24年6月1日～平成25年5月31日）

【連結】

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成24年7月13日公表)	百万円 25,489	百万円 865	百万円 331	百万円 241	円 銭 3,208 01
今回修正予想(B)	23,886	544	82	27	371 04
増減額(B-A)	△1,602	△321	△248	△213	—
増減率	△6.3%	△37.1%	△75.0%	△88.4%	—
(ご参考) 前期実績 (平成24年5月期)	27,572	528	△64	△118	△1,575 20

(3) 業績予想修正の理由

首都圏における中古マンションの成約件数は、(財)東日本不動産流通機構によりますと、当第2四半期累計期間(平成24年6月～11月)において前年同期に比べ8.5%増となりました。また、成約価格につきましては、当四半期末(平成24年11月)において、4ヶ月ぶりに前年を上回りました(前年比1.5%増)。成約価格が、平成23年以降、東日本大震災の影響も相まって下落基調が続いたことで、価格に値ごろ感が出てきたこともあり、成約件数が持ち直しております。

当社グループでは、不透明な景況感を考慮し、前期に引き続き保有物件の早期売却と、仕入件数の絞り込みによる、より厳選した仕入れの推進により、在庫リスクの低減を図ってまいりました。

主たる事業でありますリノヴェックスマンションの販売は、販売価格の調整や相場下落に伴い、平均販売価格は期初計画を下回ったものの、当該期間後半から売れ行きが改善してきたこともあり、販売件数は期初計画を8%程度上回る(44件増の591件)見込みとなりました。その結果、グループ全体での売上高も、期初の予想を上回る見通しとなりました。

一方、利益面では、在庫物件の入れ替えが進展したことで、物件当たりの利益率の改善や、棚卸評価損が減少し(前年同期比42.9%減の1億50百万円)、営業利益では前年同期の2倍弱に改善してきました。しかしながら、想定よりも収益回復のタイミングがずれ込んだため、期初予想には及ばない見通しとなりました。

以上によりまして、当第2四半期累計期間の業績予想を上記のとおり修正いたします。

また、下期におきましては、現在建設中の新築分譲マンション「リシヤール田園調布」が当期末に竣工、引渡しの時期を迎え収益に寄与する見込みであります。一方、主たる事業でありますリノヴェックスマンション事業(中古マンション再生流通事業)においては、より厳選した仕入れの実施により、物件当たりの利益率の改善を見込んでおります。しかしながら、仕入れの絞り込みの影響により在庫水準が低下し、期初に計画した販売件数には及ばないことが想定されます。下期におけるこれらの状況を考慮し、当期の通期業績予想につきましても、上記のとおり修正いたします。

2. 配当予想の修正について

(1) 平成25年5月期 配当予想修正の内容

	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	0	800	800
今 回 修 正 予 想	0	0	0
当 期 実 績			
前 期 実 績 (平成24年5月期)	0	0	0

(2) 配当予想修正の理由

当社では、配当方針といたしまして業績連動型の配当政策を導入しております。平成25年5月期の期末配当予想につきましては、当期の通期業績予想の修正に伴い、誠に遺憾ながら見送りとさせていただきます。今後も早期の収益回復、復配に向けまして経営努力を重ねて参ります。

以 上

(注) 本資料に記載しております予想数値は、本資料作成日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって上記予想数値と異なる可能性があります。